

レイグラントイルのメンテナンス

表面のノンワックスコーティングにより、ワックス掛けをしなくても美観を維持できます。

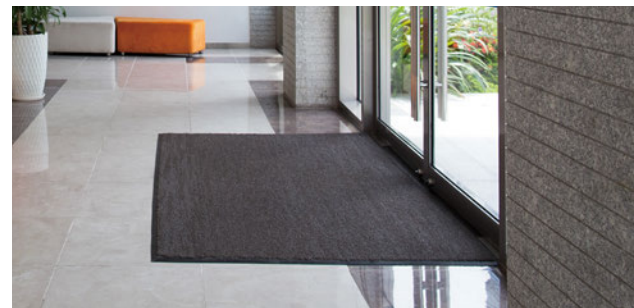
日常管理

日常生活で発生する汚れについては「予防清掃」と「日常清掃」を毎日行っていくことで、長期間に渡って美しい床を保つことができます。

予防清掃

室内の汚れの80%以上は外部からの持ち込みによるものです。出入口には吸水や吸塵効果のあるダスクマットを敷いて、外部からの土砂の持ち込みや広がりを防止してください。そうすることで床材表面が汚れたり傷つくことを軽減できます。

マットは掃除機等で毎日清掃し、綺麗な状態を保つようにしてください。



日常清掃

掃除機やダスタークロスを用いて塵やホコリをよく取り除き、固く絞ったモップや雑巾で水拭きをしてください。落ちにくい汚れには、クリーナーまたは中性洗剤を薄く溶かした雑巾等で拭き取り、さらに綺麗な雑巾等で水拭きをしてください。
床洗浄機をご使用になる場合は、目の粗いパッドを使用すると床材表面を傷つける恐れがあるのでご注意ください。



メンテナンス上の注意

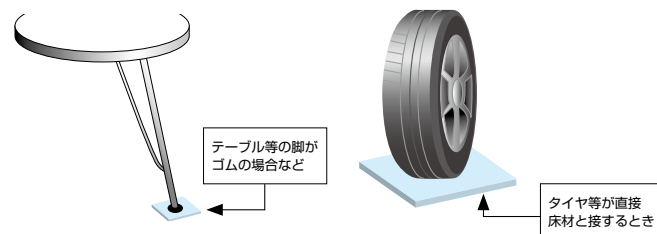
- レイグラントイルはワックスを塗布しなくてもご使用いただけますが、ご使用の状況に応じてワックスメンテナンスに切り替えることも可能です。その場合、帯電防止性能が求められる場所では帯電防止床材用のワックスをご使用ください。
- メンテナンス時に大量の液体を使用すると、タイルの目地より水分が回り、接着剤が効かなくなって反りや突き上げが生じることがあります。フリーアクセスフロア等の二重床下地では、液体が目地より滴下し配線やOA機器に不具合が生じる恐れがあるので、ご使用になる液体量にはご注意ください。

ご使用上の注意

- 直接日光が当たる床面は気づかぬうちに少しずつ退色することがあります。カーテン、ブラインド等で日除けなどの工夫をしてください。
- 水、油類を床面にこぼした時は、滑りやすくなりますのですぐに拭き取ってください。
- 汚れが付着した場合は、すぐに拭き取ってください。放置しておくと床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 漂白剤、毛染め液など化学薬品を床にこぼした時は、すぐに拭き取ってください。床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 重量物や尖った脚のものには、ゴム製品以外の保護具をつけてください。また、引きずりますと傷をつける恐れがありますので移動の際にはご注意ください。
- タバコの火などで焦げ跡がつきますのでご注意ください。

汚染についての注意

- ある種のゴム製品や染料系オイルスティンなどで着色された家具類は、床タイルのような塩ビ製品を変色させる可能性がありますので、直接接触させないでください。使用を避けるか、床材との間に保護具を入れてください。
- 粘着テープ（ガムテープ、布テープ等）は、ゴム汚染と同様の汚染が生じることがありますので、アクリル系粘着剤のテープをご使用ください。



ゴム汚染・オイルスティン汚染の防止に保護具をお使いください。